

次世代育成プロジェクト
～ドミノで育む地域の絆～

目的：地域の大人が協力し子ども達と達成感を得る体験の場を通じ、子どもとのつながりを強くすることで、次世代育成に関心を持つきっかけを作り、地域の共育力向上を目指す。

内容：小学校の先生・児童・保護者・学校区内の地域の大人の参加にて学校の体育館を使い 60,000 個のドミノを並べる事業を開催する。まず事前説明会を開催し、その中で近隣や通学路を考慮したグループ分けし図案作成をする。その図案をもとに当日小学校体育館にて 1 グループ 4,500 個から作る 9 作品と交代制の全員参加にて作る 5500 個の 1 作品を 14,000 個の本線でつなぎ、60,000 個の大きな作品を作る。

詳細：実施団体 青年会議所
後援 教育委員会
協力 小学校・PTA・おやじの会・町内会
実施場所 小学校体育館
対象者 小学校児童（5年生 6年生）・小学校教職員・PTA・学校区内在住者
参加人数 児童 29 名 大人 47 名 合計 76 名
実施時間 8 時 30 分～17 時 30 分 （9 時間）

- ① 共育に向けた一助とするために
保護者・先生・地域の大人・児童の参加にて開催いたします
- ② 子どもと大人の両者が認識できる環境を目指して
近隣や通学路を考慮したグループ分け
暮らす地域が分かる工夫
名前で呼び合える工夫
- ③ 心に残る楽しい思い出といて頂くために
学校施設を利用するの企画
子ども達や近隣の人々との交流
- ④ 協力し合える地域を感じて頂くためのドミノ作成
グループでの協力作品
参加者全員での共同作品
すべてを一つにつなげた 60,000 個の作品

当日の感想

事業全体の感想（児童感想）

1. 集中力とみんなで協力することを経験できました。たくさんのドミノをならべたことがなかったので、難しかったけどたのしかった

- 最後の倒れてゆくところが凄かった
- 綺麗に倒れていったので楽しかったです
- 倒れてばかりで立てるのが難しかったけれど、完成したときは嬉しかった
- 倒した時はつらいけど、楽しかった
- 楽しかったのでまた参加したい、次に参加できるなら倒さないように集中してやりたい
- いっぱい倒したけど、完成できてよく倒れた。友達と協力したり違うグループの友達の作った作品をみたら綺麗だったり、すごく楽しかった
- あんなに大きなドミノをしたことがなかったから楽しかった
- 難しいところもあったけど頑張ってやり遂げて達成感を味わうことができた
- 大変だったけどすごく楽しかった
- 最後まで頑張れてよかった
- 壊れた時は直すのが嫌だったけど、完成したときは嬉しかった
- 1つずつ並べるのは本当にむずかしかったけど、みんなで力をあわせて一個ずつ並べていったので、ストッパーを外す時はドキドキした。緊張したけどグループでやりぬけたところが凄くうれしかった
- ドミノを並べるのは難しかった
- 最後に倒す人に選ばれたのがうれしかった

地域の方との交流について（児童感想）

- 協力して話しながらできた
- 普段話さない地域の人と交流ができた
- 失敗したりする中でいろいろと話ができた
- 今まで全く話したことが無い人と話すことができて、一緒に協力できたので交流できたと思う
- 一緒にドミノを作った
- 良く話すようになった。仲良くなれた
- 協力しながらドミノを完成できた
- 協力できた。楽しくやれた
- 一緒にドミノを協力して作った
- 普段話をしない人と話すことができた
- 話をして交流できた
- 地域の方がリーダーになり指導してくれたのでスムーズに行えた
- 様々な地域の人とはなすことができた

事業全体の感想（保護者）

- とても良い取り組みだったと思う
- いろんな人と関わりを持ちそれぞれ刺激され得る物があったと思う。地域の方は子ども達から元気を貰ったり、逆に子ども達にどう話せばわかってもらえるか、やる気にさせるかを考えたりしながら、そんな中で子ども達は地域の人から褒められたり、怒られたりして、いつもの生活にはない体験ができました。この度の目的はとても大切なことだと思います
- 私も一生懸命になってしまいました。子ども達と同じ達成感を味わえたことはとても意義があったと思いました

4. 子ども達と一緒に自分も一生懸命になってしまいました。とても楽しく参加でき良い取り組みだったと考えています

子どもと地域の方との交流について（保護者）

1. 初めは緊張して話すことが出来なかったけれど、時間がたつにつれ話せるようになりました。また保護者同士、保護者と地域の方とも喜んだり助け合ったり共感しながら時間がたつにつれ交流ができました
2. 地域の方と楽しくドミノ制作ができたと感じました。地域の方と真剣に取り組めてよかったです
3. 事業の目的はとても大切なことだと思っております。取り組みの必要性も感じました

事業全体の感想（地域の大人）

1. とても良かったです
2. 楽しく参加できました。子どもにもとても良い経験だったと感じます
3. とても楽しかったです。またこのような企画があれば参加したい
4. 楽しく参加させて頂きました。子ども達も楽しそうでしたが、地域の方や保護者の一生懸命な姿がとても印象的でした。自分の父親や母親のやり遂げるカッコいい姿をみせられることは、子ども達の自慢の親に繋がると思います。また地域の方が自分たちと同じ目標に向かって一生懸命行う姿を見て子ども達も何かを感じて頂けたのではないかと思います

子どもとの交流について（地域の大人）

1. 子どもと話すうちに実は親をよく知っていたので話が弾んだ、直ぐに結果が出るものではないが、町内の運動会等の行事で話しかけるきっかけになったと感じた。とても良い経験をさせて頂きました
2. 近所をよく知っている子どもだったので制作中も会話が弾んだ。とても良い取り組みだったと感じた
3. 交流ができたと感じた。よい事業だったと思う

事業全体の感想（教職員）

1. 子ども達は難しい作業の中でよく集中して一生懸命頑張ったと思います。難しい作業でしたが最後にはとても楽しそうな笑顔の子ども達の姿をみることができ、とても良い経験になったと感じました。地域の方とこのように長い時間一緒に作業をし、目標に向かい協力することは、普段の生活ではなかなか経験できないと思います。子ども達にとって良い経験になったのではと感じました
2. 地域の大人と子どもが関わる機会が少ない中で積極的に会話をする子ども達の姿を見れて嬉しかった。これをきっかけに自分たちから地域の人へ積極的に挨拶をできるような子どもに育てて欲しいと感じました

反省点及び問題点

1. この事業の取り組みは良かったと感じましたが、大人がドミノを立てる姿が目立っていたようにも感じま

した。もう少し子ども達の交流の部分で工夫をしても良かったと感じました（保護者）

2. 作業内容をみて子どもだけではと不安になり参加させて頂きました。親子共に初めての経験で、終盤になると気持ちに余裕のない部分も生まれました。本来は絆や協力が目的なのに気持ちに余裕がない雰囲気になってしまったと感じております。しかし親も必至だった分、完成し倒れてゆくのを見守る中で達成感とやりきった気持ちを参加した子ども達と共に共有できたことは意義があったと感じています

再度、同じ企画があれば事前に時間を取りドミノに慣れる所から始めさせて頂ければ、技術や気持ちに余裕のある状態で望めたと思います（保護者）

所見

ドミノという誰でも参加できる手法を使うことで、参加者の方々には楽しく参加しながら、我々の目的に賛同して頂けたと感じております。事前説明会でのドミノ図案作成から実際にドミノが完成するまで、同じグループで作業することにより、共通の話題を持ち話しやすい環境となることから、子どもと地域の大人のつながりを強くすることができたと考えております。また目的を参加者募集時から数度にわたり、しっかりと説明することで、事業当日においては大人が自分の役割を理解し子どもと接して頂き、目的の達成へとつながりました。作成中には、失敗や協力の中で互いを受け入れながら目標を達成することにより、最後には、多くの人と一緒に成しえた達成感を参加者全員に感じてもらうことができました。参加者の方からは、楽しかった、またやりたいとの声を頂き、楽しく参加して頂けたと感じました。事業の中で地域の大人が子どもに積極的に話しかける姿や、子どもの笑顔のために一生懸命になり一緒にドミノを作る姿を見ることで、私自身もその背中から、改めて大人としての子ども達に見せる姿勢を感じる事が出来ました。最終段階として報告会を開催し、今回の取り組みの重要性和成果を地域の方々に伝えることにより、目的の重要性和事業継続への更なる可能性につなげることができたのではないかと考えております。